

富士市立中央病院内科専門医研修プログラム (富士市立中央病院)

1 はじめに

当院は「次世代の医療を担う人材育成」を基本方針として病院運営に当たっています。現在、27診療科が揃い、医師は病院幹部5%、部長・副部長30%、医長・医員30%、専攻医24%、研修医10%で構成され、その平均年齢は38歳と大変若々しい病院です。内科はこのうち8診療科を占め、現時点で想定される内科系疾患すべてを網羅できる体制をとっています。このほか年間30人の医学生の臨床実習を1ヶ月ずつ受け入れるほか、地域の進学校との関わりも増えています。地域の病院であり、先端的な診療水準を維持する病院です。



特徴

- (1) 27診療科が有機的に連携して地域のあらゆる医療ニーズに応えている総合病院です。
- (2) 東京慈恵会医科大学、浜松医科大学、山梨大学医学部、日本歯科大学からの指導医の派遣・交流があり、アップデートされた標準的な医療を提供しています。
- (3) 当院は「次世代の医療を担う人材育成」を基本方針としており、出身大学や所属診療科の垣根が大変低い環境が用意されています。
- (4) そのような環境の中で内科全般の標準的な診療を経験しながら、循環器、消化器、呼吸器、腎臓、糖尿病・内分泌、血液、神経、リウマチ・膠原病の8分野のSubspecialty研修に移行してゆく体制が整えられています。
- (5) 内科領域だけで常に10名前後の専攻医が勤務しており、豊富な経験を有する指導医のもと日々研鑽に励んでいます。
- (6) 看護部はもとより、薬剤科、中央放射線科、臨床検査科、臨床工学科、リハビリテーション科、栄養科、その他のコメディカルが大変協力的で、理想のチーム医療が行われています。
- (7) 行政（静岡県、富士市）ならびに周辺医療機関との関係が良好であり、すぐれた地域医療連携システムの中で医療が展開されています。

プログラム統括責任者 富士市立中央病院
診療参事兼人材育成センター長 笠井 健司

2 目的

- (1) 内科各専門領域の標準的な診療を経験し、実施できる。
- (2) 希望する subspecialty についての専門的知識、診療技術を習得する。
- (3) (1)～(2)のプロセスを通して内科専門医として広い視野と見識そして優れた問題解決能力を育む。

3 研修病院群

(1) 専門研修基幹施設

富士市立中央病院

(2) 専門研修連携施設

東京慈恵会医科大学附属病院

静岡県立総合病院

国際医療福祉大学熱海病院

三島総合病院

共立蒲原総合病院

4 専攻医受入数

1 学年 3 名

5 研修期間

3 年間

6 研修計画（例）

専攻医研修	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	内科系診療科1		内科系診療科2		内科系診療科3		内科系診療科4		内科系診療科5		内科系診療科6	
	初診外来・救急外来・当直・他診療科との連携・合同カンファレンスで内科医としてのプライマリケアの素養を育む											
	富士市立中央病院での研修・JMECCを受講する											
2年目	subspeciality連動研修											
	初診外来・救急外来・当直・他診療科との連携・合同カンファレンスで内科医としてのプライマリケアの素養を育む											
	富士市立中央病院での研修											
3年目	subspeciality連動研修（選択する連携施設により、より専門性の高い研修、またはよりgeneralityの高い研修）											
	連携施設での研修											
そのほかプログラム上の要件	医療倫理・医療安全・感染防御に関する講習会およびCPCへの参加											

7 問い合わせ先

担当課 人材育成センター

担当者 山崎、町田

T E L 0545-52-1131 内線 2965

F A X 0545-51-7077

E-mail ch-jinzai@div.city.fuji.shizuoka.jp

8 「静岡県キャリア形成プログラム」における取扱い

(1) 領域、プログラムリーダー

領域：内科基本領域

プログラムリーダー：診療参事兼人材育成センター長 笠井 健司

(2) キャリア形成プログラム受入見込み数

「4 専攻医受入数」の内数 1名

(3) 具体的なコース

後期研修、後期研修後の7年間のうち4年間で医師少数区域または医師少数スポットで勤務

初期研修	後期（専門）研修	後期（専門）研修後
2年	3年	4年
県内病院	(4) 病院に2年間勤務し、3年目は東京慈恵会医科大学附属病院での勤務	医局人事に従い(4) 病院に勤務

(4) 勤務する医療機関

二次医療圏	後期（専門）研修	後期（専門）研修後
賀 茂		
熱海伊東	国際医療福祉大学熱海病院	国際医療福祉大学熱海病院
駿東田方	<u>三島総合病院</u>	<u>三島総合病院</u>
富 士	<u>富士市立中央病院/共立蒲原総合病院</u>	<u>富士市立中央病院/共立蒲原総合病院</u>
静 岡	静岡県立総合病院	静岡県立総合病院
志太榛原		
中東遠		
西 部		

※下線は、医師少数区域、医師少数スポットに所在する病院

※原則、東京慈恵会医科大学附属病院医局への入局が前提となる

※勤務先は東京慈恵会医科大学附属病院医局人事に従うため、県外関連施設への勤務の可能性はある。県外病院で勤務する期間は猶予扱いとなる。

※東京慈恵会医科大学附属病院での1年間の勤務があるため最短でも8年間かかる。

(5) 取得できる資格

日本内科学会総合内科専門医

(6) 問い合わせ先

担当課 人材育成センター

担当者 山崎、町田

T E L 0545-52-1131 内線 2965

F A X 0545-51-7077

E-mail ch-jinzai@div.city.fuji.shizuoka.jp